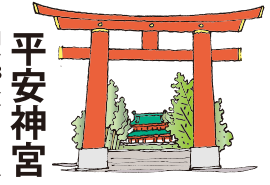


祇園新橋・辰巳大明神から、てくてく歩くマップ

複製禁止

祇園新橋で辰巳大明神にお詣りしたら、次はどこまで行かれますか？古い街並、のれんに提灯、犬矢来、細い路地抜けたらどこに出るかお楽しみ。ショーウィンドウの古い時代のお茶碗やお皿に、昔の暮らしを偲んだり。疲れたら、お茶でも飲んでいっぶくしましょうか。さあ、どのあたりまで歩けそうですか？

制作・発行：祇園新橋景観づくり協議会
 協力：京都女子大学地域連携研究センター
 助成：京都市（京都市の地域と連携した観光と市民生活との調和推進事業）
<https://gion-shinbashi.jp>



heian-jingu shrine

2,900歩

平安神宮
 明治28年（1895）平安遷都千百年を記念して平安京大内裏を復元。参道の大鳥居は、高さ約24メートル。平安神宮神苑は、素晴らしい庭で国の名勝とされています。
 近代日本庭園の先駆者と言われる七代目・小川治兵衛の作庭です。円山公園、無鄰庵、青蓮院、清風荘等他にも多くの庭を手掛けています。小川治兵衛の庭を巡るのもいいですね。

浄土宗の総本山 平安末期、法然上人が草庵を開いたことから始まりました。現在の三門、本堂を始めとする伽藍は、江戸時代、徳川家によって造営されたものです。三門は、国宝で日本一の大ききで有名です。門柱の端から端まで歩幅で計ってみました。38歩でした！大鐘楼は、日本三大梵鐘のひとつで重さ70トン。親綱1人、子綱16人で撞く除夜の鐘は、京都の冬の風物詩となっています。また、江戸初期に作庭された広い庭も見応えがあり、京都市指定名勝となっています。



1,250歩

知恩院

八坂神社 yasaka-jinja shrine
 祇園祭で有名な八坂神社。祭神は「素戔鳴尊（スサノヲノミコト）」。祇園祭の厄除けまきには「蘇民将来の子孫也」と書かれた護符が来ています。神様に宿を貸した蘇民将来の善行により、子孫は末代に至るまで斧の輪を腰につけていれば災厄を免れることを約束されました。蘇民将来の子孫は後に流行った疫病を免れ、代々繁栄したといわれています。



音羽の滝

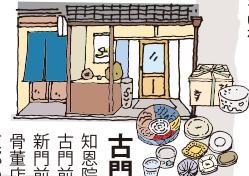
3,000歩

知恩院の七重障子 瓜生石（うりうし）に八坂神社の牛頭尊が降臨すると、そのうらまのつるが伸び、実をうたが言話から瓜生石の名があるまでです。また、石を握る二条崩まで続く抜け道があるのだとか。実は傾石（かたいし）……他に面白い話を知ってほしい方、教えてくださいな。

知恩院 chion-in temple
 神宮道 知恩院道

観亀稲荷神社 kanki-inari shrine
 花街、祇園東界隈の氏神様です。「かんきさん」と呼ばれ親しまれています。寺域は狹い。火伏せの神様を祀っています。5月のお祭りの宵宮祭では、芸舞妓が勢ぞろいして華やかです。

清水寺 kiyomizu-dera temple
 北法相宗大本山。ユネスコ世界文化遺産。本堂は国宝です。今から約1,200年以上前の宝龜9年（778）僧・延暦が音羽の滝上へ、観音を祀ったこと始まり、延暦17年（798）には、坂上田村麻呂が仏教を建立して桓武天皇の勅願寺となりました。音羽山の山腹から湧き出し流れ落ちる滝の清らかさが、「黄金水（きんごんみづ）」として信仰の対象となりました。寺号の「清水寺」もこの清らかな水から来ており、「きよみづさん」と親しまれるようになったといわれています。



古門前通・新門前通 furumonzen st. shinmonzen st.
 知恩院の表門前の通りを古門前通り。その一本南を新門前通りといいます。骨董店、古美術商が多く、京都の美術ストリートです。

観亀稲荷神社 kanki-inari shrine
 四本の切り通しを抜けて白川に架かる橋。祇園らしいええ雰囲気です。ゆつくり情緒を味わいたい気持ちにはわかれるけど、欄干に腰かけるのはやめたいかな。落ちて、濡れるし、恥ずかしいやん。



花見小路通 hanamikoji st.
 北は三条通より、南は安井北門通りまで約1キロ、祇園の中心を通るメインストリートです。四条から南は、ちんちん建仁寺の敷地と道の両側は塔頭が並んでいたそうです。



花見小路通 hanamikoji st.
 北は三条通より、南は安井北門通りまで約1キロ、祇園の中心を通るメインストリートです。四条から南は、ちんちん建仁寺の敷地と道の両側は塔頭が並んでいたそうです。

建仁寺 kenninji temple
 臨済宗建仁寺派大本山。建仁2年（1202）、源頼朝が寺域を寄進。開山は栄西禪師です。文化財としては、徳義宗達（とくぎそうだて）の国宝「風神雷神図」が有名です。原本は京都国立博物館に寄託していますが、複製の屏風、陶板を見ることが出来ます。

花見小路通 hanamikoji st.
 北は三条通より、南は安井北門通りまで約1キロ、祇園の中心を通るメインストリートです。四条から南は、ちんちん建仁寺の敷地と道の両側は塔頭が並んでいたそうです。

900歩

辰巳大明神 tatsumi-daimyojin
 もともとは、旧家の屋敷神として祀られていましたが、家の移転に伴い、祠は地域に受け継がれました。その後、祇園の料理人はタマゴを供え、無病息災・商売繁盛の氏神様として地域に愛されています。1月 寒供養祭 2月 初午祭 7月 土用供養祭 11月 お火焚き祭



かにかくに monument
 歌人・劇作家として活躍した吉井勇の古希を記念して建てられました。都をどりの復興など、祇園のために力を尽くした人です。また、これは、吉井と親交のあった文芸芸妓、磯田多佳が女将を務めていた「大友の跡地」でもあります。



建仁寺 kenninji temple
 臨済宗建仁寺派大本山。建仁2年（1202）、源頼朝が寺域を寄進。開山は栄西禪師です。文化財としては、徳義宗達（とくぎそうだて）の国宝「風神雷神図」が有名です。原本は京都国立博物館に寄託していますが、複製の屏風、陶板を見ることが出来ます。

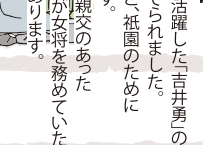
花見小路通 hanamikoji st.
 北は三条通より、南は安井北門通りまで約1キロ、祇園の中心を通るメインストリートです。四条から南は、ちんちん建仁寺の敷地と道の両側は塔頭が並んでいたそうです。

900歩

祇園新橋 gion shinbashi
 祇園社の門前通としての起源を持つ江戸中期以降は茶屋町として発展しました。元治2年（1865）、大火で消失し明治にかけて再建しました。昭和51年（1976）、伝統的建造物群保存地区となり瓦に始まり、壁、格子、竹垣、等々細やかな決まりをもって美しい街並を守っています。



かにかくに monument
 歌人・劇作家として活躍した吉井勇の古希を記念して建てられました。都をどりの復興など、祇園のために力を尽くした人です。また、これは、吉井と親交のあった文芸芸妓、磯田多佳が女将を務めていた「大友の跡地」でもあります。



建仁寺 kenninji temple
 臨済宗建仁寺派大本山。建仁2年（1202）、源頼朝が寺域を寄進。開山は栄西禪師です。文化財としては、徳義宗達（とくぎそうだて）の国宝「風神雷神図」が有名です。原本は京都国立博物館に寄託していますが、複製の屏風、陶板を見ることが出来ます。

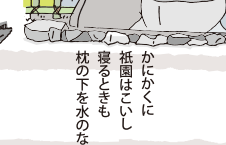
花見小路通 hanamikoji st.
 北は三条通より、南は安井北門通りまで約1キロ、祇園の中心を通るメインストリートです。四条から南は、ちんちん建仁寺の敷地と道の両側は塔頭が並んでいたそうです。

900歩

三条大橋 sanjo-ohashi bridge
 三条大橋と云えば、高山彦九郎、東海道五十三次、さしし首飾宝珠の刀傷いろいろありますが、「駄伝の発祥の地」でもあります。大正6年（1917）、「東海道徒歩競争」として、東軍と西軍の2チームで三日間昼夜を問わず走ったそうです。この三条大橋をスタートとして、東京、上野の不忍池がゴールでした。今のような交通機関もメーブルもなかった頃、遠方まで親書を届けるには、継飛脚（ついでたばこ）といって、何人もの飛脚がリレーして運んだそうです。それが、駄伝の始まりなや。



かにかくに monument
 歌人・劇作家として活躍した吉井勇の古希を記念して建てられました。都をどりの復興など、祇園のために力を尽くした人です。また、これは、吉井と親交のあった文芸芸妓、磯田多佳が女将を務めていた「大友の跡地」でもあります。

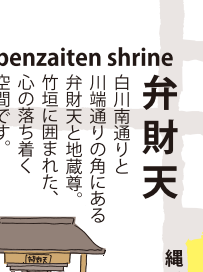


建仁寺 kenninji temple
 臨済宗建仁寺派大本山。建仁2年（1202）、源頼朝が寺域を寄進。開山は栄西禪師です。文化財としては、徳義宗達（とくぎそうだて）の国宝「風神雷神図」が有名です。原本は京都国立博物館に寄託していますが、複製の屏風、陶板を見ることが出来ます。

花見小路通 hanamikoji st.
 北は三条通より、南は安井北門通りまで約1キロ、祇園の中心を通るメインストリートです。四条から南は、ちんちん建仁寺の敷地と道の両側は塔頭が並んでいたそうです。

900歩

弁財天 benzaiten shrine
 白川南通りと川端通りの角にある。竹垣に囲まれた心の落ち着く空間です。



かにかくに monument
 歌人・劇作家として活躍した吉井勇の古希を記念して建てられました。都をどりの復興など、祇園のために力を尽くした人です。また、これは、吉井と親交のあった文芸芸妓、磯田多佳が女将を務めていた「大友の跡地」でもあります。

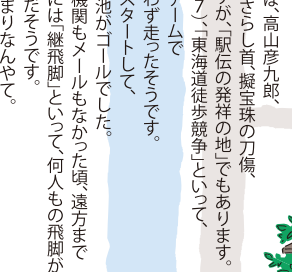


建仁寺 kenninji temple
 臨済宗建仁寺派大本山。建仁2年（1202）、源頼朝が寺域を寄進。開山は栄西禪師です。文化財としては、徳義宗達（とくぎそうだて）の国宝「風神雷神図」が有名です。原本は京都国立博物館に寄託していますが、複製の屏風、陶板を見ることが出来ます。

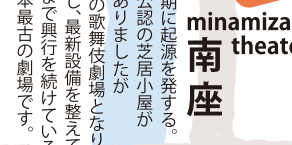
花見小路通 hanamikoji st.
 北は三条通より、南は安井北門通りまで約1キロ、祇園の中心を通るメインストリートです。四条から南は、ちんちん建仁寺の敷地と道の両側は塔頭が並んでいたそうです。

900歩

五条大橋 gojo-ohashi bridge
 牛若丸と弁慶の話で有名なこの五条大橋。秀吉が天正17年（1589）橋脚を石で造営しました。江戸時代、橋の高欄に青銅の振宝珠（まゆま）が付けられ、明治には、欧風の白い木造橋となりましたが、気に入らへん人が多くて、後に元の橋に掛け直さばったんやって、橋にも歴史があるわんな。



かにかくに monument
 歌人・劇作家として活躍した吉井勇の古希を記念して建てられました。都をどりの復興など、祇園のために力を尽くした人です。また、これは、吉井と親交のあった文芸芸妓、磯田多佳が女将を務めていた「大友の跡地」でもあります。

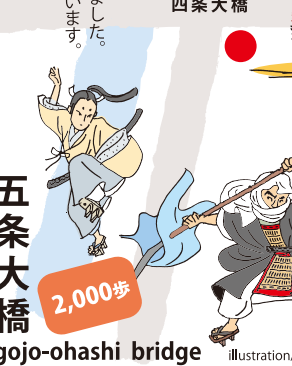


建仁寺 kenninji temple
 臨済宗建仁寺派大本山。建仁2年（1202）、源頼朝が寺域を寄進。開山は栄西禪師です。文化財としては、徳義宗達（とくぎそうだて）の国宝「風神雷神図」が有名です。原本は京都国立博物館に寄託していますが、複製の屏風、陶板を見ることが出来ます。

花見小路通 hanamikoji st.
 北は三条通より、南は安井北門通りまで約1キロ、祇園の中心を通るメインストリートです。四条から南は、ちんちん建仁寺の敷地と道の両側は塔頭が並んでいたそうです。

900歩

南座 minamiza-theater
 南座は慶長年間初期に起源を発する。江戸時代には幕府公認の芝居小屋が四条河原に7カ所ありましたが、明治には、京都唯一の歌舞伎劇場となりました。桃山風の外観を残し、最新設備を整えています。同場所を今でも興行を続けています。という意味では、日本最古の劇場です。



2,000歩

500歩

600歩

500歩

2,000歩

gojo-ohashi bridge

illustration/壁山久美子